

# みんなの 広報

「みんなの広報」は市民の皆さんから投稿いただいた情報を掲載しています。掲載している情報は行政情報ではありませんので、不明な点などは各問い合わせ先に連絡してください。また、投稿は随時募集しています。詳細は市ホームページを確認してください。

▶問い合わせ 〓シティプロモーション課 ☎0287(62)7109



3月20日(祝)

## 参加者募集！ 冬野菜の収穫体験会を行います

子どもたちが大自然の中で農業体験をすることで、地域の特徴や地元の食文化を楽しく学べます。

### 〈農作物の収穫体験〉

冬野菜の収穫を体験します。実際に収穫したものを調理し食べます。



### 〈農業で使う機械の体験〉

農業機械を見学・体験してみ、楽しみながら農業機械がどのように役立つかを学びます。



- ▶とき 3月20日(祝) 午前10時～午後2時
  - ▶ところ にへいふあ〜む(佐野136-14)
  - ▶対象 5歳～小学6年生の子どもとその保護者
  - ▶定員 40人程度
  - ▶参加費 大人 1,000円 子ども 無料
- ※ランチ付き、保険料込み。

- ▶申込方法 電話かホームページから申し込み
- ▶申し込み・問い合わせ 〓おまわ 〓あんざい NPO法人桜和-OWA(安在) ☎080(3487)1015



## お便りBOX

皆さんからいただいたお便りを紹介します。



お便りは  
こちらから

◆広報なすしおばらを妻ともども、いつも楽しく拝見しています。1月号の表紙となっている那須拓陽高校の牛部の生徒たちの笑顔が素晴らしいですね。農業に従事する若者が増えてくれると希望が持てます。ふるさと応援隊として拓陽高校の生徒たちになにかできることがあれば幸いです。渡辺市長も若々しくいらっしゃいますね。新型コロナウイルスのために東京から出ることができず那須塩原にも行けず兄弟に会うこともできませんが、皆さまにとって良い年になりますよう祈念しています。

Y・Kさん(東京都男性)

## ミニ 自治会だより

「ミニ自治会だより」では、市内自治会やその活動を紹介します。

▶問い合わせ 〓市民協働推進課 ☎0287(62)7151

### 自治会と力を合わせたまちづくり

(自治会長連絡協議会と市との懇談会)

12月21日(月)に地域課題などの情報共有を図るため、自治会長連絡協議会と市との懇談会を開催しました。

連絡協議会からは、コロナ禍における自治会活動や市民の情報取得格差の解消、学校・家庭・地域が一体となった教育活動についてなど、さまざまな議題があがり活発な意見交換となりました。

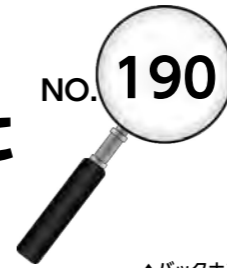
引き続き、市民の皆さんと協働のまちづくりを進めていきます。



ちっちゃな自然

## み〜つけた

NO. 190



▲バックナンバーはこちら

自然を愛そう那須塩原

## 早春の花 〜フクジュソウ〜



フクジュソウ 撮影日：2019.2.23 撮影場所：市北部

もうすぐ春です。今回紹介するのは、フクジュソウです。フクジュソウは、お正月の玄関などに飾られるおめでたい花として親しまれています。しかし、野生のものは少なくなり、本市のレッドデータブックでは絶滅危惧種Ⅱ類に指定されています。そのため、地元の方々が群生地の保護に努めています。本市の北部では2月上旬から開花します。

フクジュソウはキンポウゲ科で、花の直径は3~4センチメートル、花弁は10~20個、一番外側の黄緑色のものはがくべん(がくべん)です。花弁は晴天のときに開き、蜜を吸いにきた昆虫を温めるような向きになっています。根には毒があると言われています。まだ寒いですが、春を探しに歩いてみましょう。

おさむ

## MADE in なすしおばらを 味わおう

▶問い合わせ 〓農務畜産課 ☎0287(62)7147

本県は50年以上、いちごの生産量全国一を保持するまさに「いちご王国」！ 本県には日本唯一のいちご専門研究機関「いちご研究所」があり、いちごの研究や品種の開発が行われています。冬の日照時間が長く、肥沃な土とおいしい水に恵まれた本県はいちご作りに恵まれた環境です。

### 私が作っています！

いちご農家(杏掛)  
にのみ やすひろ  
二ノ宮 康弘さん(49歳)



会社員を経て、妻の実家の農家を継承。現在はいちごとお米の栽培を行う。那須塩原市農業指導士。

### 「とちおとめ」ってこんないちご

本県が開発したいちご。粒が大きく、甘みと酸味のバランスがよいのが特徴で、全国のいちごの中で最も多く生産されている人気の品種です。二ノ宮さんのビニールハウスでは、12月上旬から5月末ごろまで収穫を行っています。とちおとめをはじめ、いちごにはビタミンCがたっぷり含まれていて、その量はいちご1粒にレモン半分とも言われています。ウイルスや細菌などに負けないためにも、今の時期にぜひ食べてもらいたい農作物です。



1 白い花が咲き終わると同じ場所に緑色の実が付き、だんだん赤くなっていきます 2 おいしいいちごの選び方は、粒が大きく目で、艶があるものを選ぶこと



農業の魅力や、農業を始めたいと考えている人へのメッセージなど、詳細は市ホームページで紹介しています。

